

ノリ養殖環境速報 KH-07-05 (播磨灘)

2025年12月11日 調査
2025年12月12日 発行

【概況と今後の動向見込み】

表層DIN濃度は東部海域で概ね2~4 $\mu\text{mol/L}$ 、西部海域で概ね1~2 $\mu\text{mol/L}$ で推移しています。大型珪藻のコスキノディスクス ワイレシーは東部海域ではやや増加、西部海域では減少しています。今後の海域の栄養塩濃度は現状維持程度と考えられます。

- ・兵庫県の情報: <https://www.hyogo-suigi.jp/ka/>
・岡山県の情報: <https://www.pref.okayama.jp/page/966382.html>
・香川県の情報: <https://www.pref.kagawa.lg.jp/suisanshiken/joho/din/din.html>

【次回】 2025年12月23日発行予定

【参考】 栄養塩の単位

$\mu\text{mol/L} = \mu\text{g}\cdot\text{at}/\text{L} = \mu\text{M}$

【表層水温(°C)】

白浜以西: 13.3 ~ 15.0, 家島諸島周辺: 15.2 ~ 17.2, 江井ヶ島・高砂周辺: 14.5 ~ 16.6,
明石海峡付近・西浦: 16.5 ~ 16.8, 鹿ノ瀬周辺: 16.1 ~ 17.0



